

メモリアルコミュニケーション DNA を伝える社史のつくり方 実践編

●プログラム●

【開催主旨】

近年多くの企業では、周年記念事業を会社の理念やアイデンティティを再認識する機会と位置づけ、さまざまな手法で社員に対してコミュニケーションを行っています。その際にポイントとなるのは、単に会社の歴史的事実を伝えるだけでなく、過去より脈々と受け継がれてきた文化やしさを、これからの世代に対してどのように伝えるかです。

本講座では、周年記念事業のなかで特に重要な位置づけとされることが多い社史の具体的なつくり方を紹介するとともに、DNA を伝えるメモリアルコミュニケーションを実現するためのヒントを提供します。

- ◆ 日 時 : 2017年6月30日(金) 13:30~16:30
- ◆ 会 場 : 東京・麹町 「企業研究会 セミナールーム」
- ◆ 講 師 : (株) 産業編集センター

はたらくよろこび研究所 部長 相山 大輔氏
石原 良平氏
市原 昌敏氏

【(株)産業編集センターについて】

日本初の社内報制作専門会社として1980年に設立。独自の社内報理論と高い制作能力によって、社内報のアウトソーシングという新たなマーケットを開拓した。紙媒体のみならず電子メディアによる社内報開発も早くから実践。最近では、インナーイベントの企画運営やブランディング活動などの領域も手がけ、常に新しい社内広報の可能性を追求している。また、社内報アウトソーシング事業以外にも、WEB・映像メディア事業やイベント事業、出版事業に進出するなど、次々に新たなビジネスフィールドを切り拓いている。

●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

*当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からもお申込みいただけます

●受講料● 1名(税込み、資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

一般社団法人企業研究会
担当: 村野 E-mail murano@bri.or.jp
〒102-0083
東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町M-SQUARE 2F
TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951

171431-0403		※ 2017.6.30 DNA を伝える社史のつくり方 実践編	
会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名 前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名 前	
e-mail			

メモリアルコミュニケーション DNA を伝える社史のつくり方 実践編

1. メモリアルコミュニケーションとは

- (1) メモリアルコミュニケーションに対する考え方
- (2) 社史のトレンド（位置づけ／種類など）
- (3) ケーススタディ

2. 事前準備・コンセプトメイキング

- (1) 体制づくり（編集体制／情報収集法）
- (2) コンセプトメイキング
- (3) 情報整理
- (4) 実践ワーク：コンセプト立案

3. 編集作業

- (1) 企画立案／ページ構成
- (2) 原稿執筆（取材／寄稿）
- (3) レイアウトデザイン
- (4) 校正
- (5) 実践ワーク：コーナー企画立案

4. 質疑応答